東京、田舎、ひのばライフ

東京都檜原村　移住・定住ガイド　第３弾

東京の田舎には何がある？
はじめまして！　檜原村です。

住みたい　檜原村へ移住・定住予定の方、
または新築を検討している方へ

育てたい　檜原村で子育てをされる方へ

始めたい　檜原村で事業を展開される方へ

知りたい　先輩移住者に聞く、檜原村に住むメリット・デメリット
地域おこし協力隊の活動／観光スポット＆イベント案内

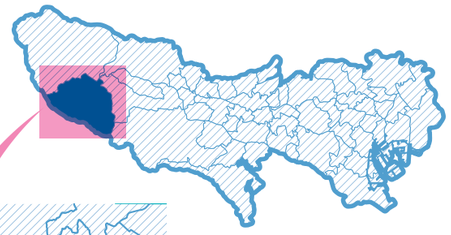
令和3年9月発行

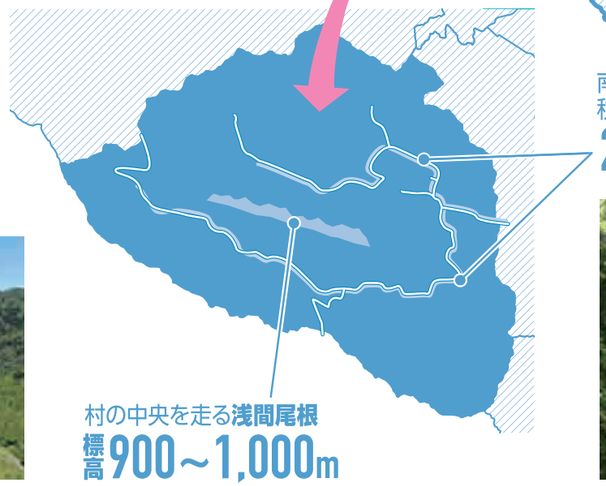
東京の田舎には何がある？
はじめまして！　檜原村（ひのはらむら）です。

「都会」のイメージが強い東京に、こんな村があるなんて！
このパンフレットの表紙にびっくりした方も多いかもしれません。
東京の田舎・檜原村がどんな場所なのか、まずはのぞいてみませんか？

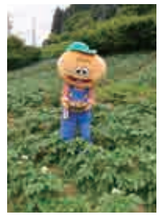
面積 105.41 km²（都内3位）

東西 13.85km 南北 10.00km　N 35°, 44', 24" E 139°, 10', 00"





特産品



檜原村の特産品は、じゃがいも、こんにゃく、ゆずワイン。令和3年夏にはじゃがいも焼酎製造等施設「ひのはらファクトリー」もオープンしました。

産業

豊富な森林資源を活かし、ツアーガイド・宿泊施設や飲食店の運営などの観光業、林業・木材加工業などが盛んです。人材育成や、新たに事業を始める人や企業誘致への助成も行っています。

福祉・生活 P4

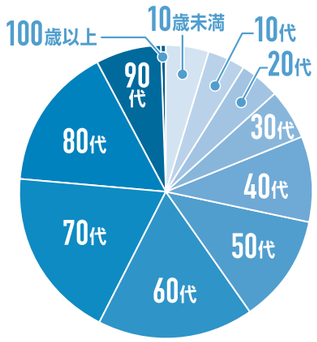
福祉・医療・保健を一手に担う「やすらぎの里」、村営ミニスーパー「かあべえ屋」などの施設も充実しており、快適に生活できる環境が整っています。

移住・定住 P6

移住・定住対策として、村内の空き家の紹介など移住する方への各種支援を行っているほか、若者向けに村営住宅の建築も進めています。

人口 2,083人

（令和3年9月1日現在）



自然 P16

都内とは思えない豊かな自然に囲まれ、四季折々の表情が楽しめる檜原村。ハイキングや滝巡りを通して、自然の豊かさを体感してみてください。

伝統・交流 P18

郷土芸能 17件/年

イベントを通して世代を跨いだ交流が盛んに行われており、地区ごとに伝わる獅子舞や神楽などの郷土芸能にも、若い世代が積極的に参加しています。

教育・子育て P8

ひのはら保育園 児童数 45人

檜原小学校 児童数 50人

檜原中学校 生徒数 23人

小中学校の教室は地元の木材で木質化。村外での地域間交流にも力を入れています。また、子育てにやさしい村づくり実現のため、他の地域に先駆けてさまざまな助成制度を実施しています。

田舎暮らしでも安心！
檜原村の施設をチェック

『田舎暮らし』は気になるけど、毎日の生活が心配…。
病気のときは？ 学校は安心して通えるところ？ など、
檜原村の施設や住環境をご紹介します。

新スポットも続々オープン！
観光スポット・みどころはP16～17でもご紹介しています。

村の医療・福祉・保健はここにおまかせ！

やすらぎの里

檜原村の福祉・医療・保健の拠点で、福祉の窓口や高齢者在宅サービスセンター、診療所、保健センター、福祉作業所、児童館、檜原温泉やすらぎの湯などの複合施設です。

檜原診療所（やすらぎの里内）

一般診療施設と歯科診療施設、レントゲン室があり、最新式の医療機器などを完備しており、診療・治療が行われています。診療内容は、内科、外科、小児科、歯科などとなっています。

ゆったりと読書を楽しもう

児童館（やすらぎの里内）

工作室、遊戯室、集会室、図書室があり、子ども達が本を読んだり工作をしたり、元気に遊ぶ声が聞こえます。小・中学生にとっては、下校時のバスを待つ間の空間にもなっています。

図書館

伝統的なかぶと造り風の外観と地場産材を使った木造の建物です。杉や檜の香りとぬくもりの中で、ゆったりと読書や勉強に利用できます。

少人数であたたかい、村の教育

檜原学園 檜原小学校

木質化された教室、空調設備のある体育館や屋内プールがあります。純朴で素直な子ども達で、小規模校ならではのきめ細かな個に応じた教育が受けられます。

檜原学園 檜原中学校

木質化された教室で、生徒は皆、素直でやさしく、真面目に学習に励んでいます。また、ほとんどの生徒が部活動に所属し、生き生きと学校生活を楽しんでいます。

ひのはら保育園

自然に囲まれた豊かな環境の中にあり、一人ひとりのかがやきを大切にし、のびのびした環境で、はつらつとした表情がいっぱい、らんらんわくわく、ハッピーな保育園を保育理念としている保育園です。

日用生活用品はこちらで！

ミニスーパーかあべえ屋

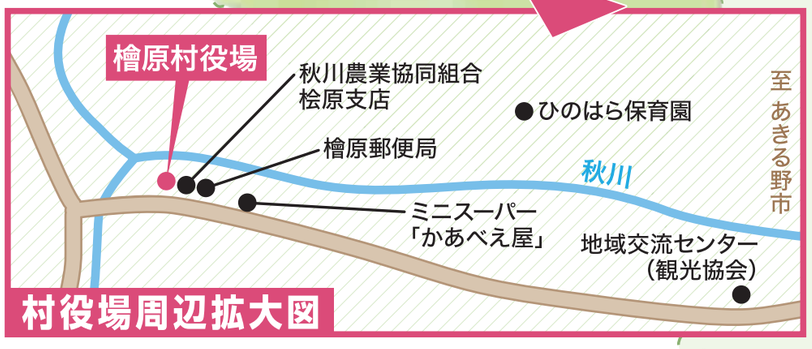
平成28年7月にオープンしたミニスーパーです。生鮮食品、加工食品、飲料水、日用生活用品などを販売しています。

わからないこと、
知りたいことがあれば
お気軽に檜原村役場へ！

手続きなどは便利に1箇所で！

檜原村役場

村役場・農協（役場庁舎内）・郵便局（役場庁舎隣）は1箇所にまとまっています。移住のご相談も受け付けています。



休日のおでかけは、自然の中の公園や温泉へ！

東京都檜原都民の森

標高1,000メートルから1,500メートルの高地で自然を身近に感じ楽しむことができる山岳公園で、貴重なブナの自然林も残っています。

檜原温泉センター　数馬の湯

ここの温泉は、アルカリ性単純温泉で、神経痛、関節痛、疲労回復、健康増進などに効用があります。

檜原村の昔を知ろう

小林家住宅（重要文化財）

重要文化財の小林家住宅は、江戸時代の山岳民家を保存した家屋で、当時の生活環境を今に残しています。

木と触れ合う体験型美術館

檜原森のおもちゃ美術館

檜原産の木材をふんだんに活用した空間とおもちゃで、子どもから大人までが楽しめる体験型美術館です。

特産のじゃがいもが焼酎に

檜原村じゃがいも焼酎製造等施設
ひのはらファクトリー

じゃがいも焼酎の製造のほか、お土産や野菜等の購入、飲食もできる施設です。

バスと電車で都心へも！ 近隣の市や町も頼りになります！

JR五日市線 武蔵五日市駅

役場からバスで約20分
武蔵五日市駅から新宿駅まで70分から80分くらい
朝の時間帯には、東京駅までの直通電車があります。

近隣のお買物スポット

●イオンモール日の出
（日の出町：村役場から車で約25分）
●あきる野とうきゅう
（あきる野市：村役場から車で約30分）
※武蔵五日市駅周辺にも、スーパーやコンビニなどがあります。

近隣の医療施設

●阿伎留医療センター ＜総合病院＞
（あきる野市：村役場から車で約25分）
※あきる野市や日の出町には、他にも医療施設があります。

檜原村へ移住・定住予定の方、または新築を検討している方へ

定住促進空き家活用事業（移住者向け）

対象物件　檜原村内に存在する建物（空き家）の賃貸及び売買

対象者　檜原村への移住者

村内の空き家へ移住されると…

空き家家財道具等処分費用補助金

上限10万円 ｛家財道具等処分費用の50％を補助｝

空き家改修工事費用補助金

上限100万円 ｛改修工事費用の50％を補助｝

当該空き家が建築後10年以上経過し、村内業者を使い改修を行う場合
・台所の改修費用・トイレの改修費用・風呂の改修費用・下水道への接続費用等

空き家購入利子額補助金

上限100万円

売買登録した空き家で、当該空き家に入居する空き家購入者が空き家購入費用を金融機関から資金の融資を受ける場合の利子額の補助（融資の金額が5,000,000円以上及び償還期間が10年以上で金融機関に返済した利子額）

空き家解体費用補助金

上限100万円 ｛解体費用の50％を補助｝

売買登録した空き家で、当該空き家が建築後30年以上経過し村内業者により解体し新築住宅を建築する場合

空き家仲介手数料補助金

上限10万円 ｛不動産業者への仲介手数料の50％を補助｝

登録した空き家を賃貸借又は売買をする場合で、仲介不動産業者が介在したときの仲介手数料の補助

登録した空き家に移住者が引っ越す場合の費用補助金

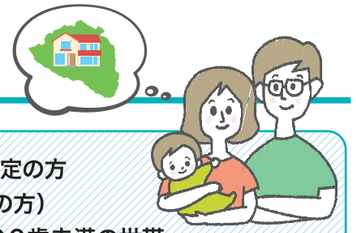
1件につき10万円

さらに
・中学生以下の子どもが同居する場合1人につき5万円補助
・親世代が檜原村に1年以上住所を有している場合1件につき10万円補助

定住促進空き家活用事業に関するお問い合わせ　042-519-9556（檜原村企画財政課 むらづくり推進係）

空き家を所有管理している方からのご提供もお待ちしています！
まずはご相談だけでもOK！

若年世帯定住促進事業



対象者
- 檜原村への移住者もしくは定住者で、新規に住宅を建設予定・購入予定の方
- 満年齢が夫婦合わせて90歳未満の世帯（単身者の方は50歳未満の方）
  中学生以下の子どもが同居する場合には、満年齢が夫婦合わせて100歳未満の世帯

住宅を建築・購入されると…

新築家屋（※）の建築請負金額 または 建物購入価格の
10～15％ または 100万円
どちらか少ない額を補助

親世帯等が檜原村に1年以上住所を有している場合
さらに 100万円加算

※檜原村内の建築業者により檜原村産の木材を使用し建築した新築家屋

若年世帯定住促進事業に関するお問い合わせ　042-519-9556（檜原村企画財政課 むらづくり推進係）

地場産材利用促進事業

対象物件・対象者　檜原村内外に住所を有する個人が、檜原村地場産材を2㎥以上（構造材）、もしくは5㎥以上（内装材）を使用する木造住宅で、新築、増築、改装をする場合

檜原村内の建築物

上限50万円 ｛地場産材出荷量 1㎥につき20,000円を補助 / 1㎥につき 2,500円を補助｝

檜原村外の建築物

上限20万円 ｛地場産材出荷量 1㎥につき10,000円を補助 / 1㎥につき 1,500円を補助｝

地場産材利用促進事業に関するお問い合わせ　042-598-1011（檜原村産業環境課）

定住促進サポート事業

対象者　都内条件不利地域（※）以外から檜原村に移住し、指定された就職先へ就業した方、起業した方、テレワークを行う方
※都内条件不利地域：檜原村、奥多摩町、大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村

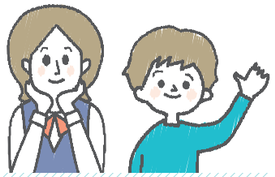
単身者の場合	世帯の場合
支援金 60万円	支援金 100万円

定住促進サポート事業に関するお問い合わせ　042-519-9556（檜原村企画財政課 むらづくり推進係）

檜原村で子育てをされる方へ

育英資金貸付基金事業

檜原村に住所を有し、高等学校・大学等に入学が決定又は在学している学生で、経済的理由により修学が困難な方に対し修学上必要な資金を規定に基づき無利子にて貸し付けます。
また、貸付金の返済開始日から起算して**20年間檜原村に住所を有していれば、貸付金の返済を免除します。**
同種の学資金を他から借り受けていても借り入れ可能です。



対象者
檜原村に1年以上住所を有し
高等学校・大学等に
入学が決定または在学している学生

償還の期間
貸付期間を終了した
1年経過後の10年以内
例）私立大学入学資金 700,000円を
令和4年3月に借入し、令和8年3月に卒業した場合、
返済は1年後の令和9年4月から開始となります。

例）私立大学・専修学校（専門課程）に入学する場合

入学資金 **70万円** ／ 修学資金 月額**5万円**

貸付金額

令和3年4月1日現在 ※各項目の金額は、限度額になります。

区分	国立・公立学校		私立学校	
	入学資金	修学資金（月額）	入学資金	修学資金（月額）
高等学校・高等専門学校・専修学校（高等過程）	200,000円	15,000円	500,000円	35,000円
大学・専修学校（専門課程）	500,000円	35,000円	700,000円	50,000円

育英資金貸付基金事業に関するお問い合わせ **042-598-1011**（檜原村教育課）

少子化を逆手に！ オーストラリアへ。

中学生海外派遣事業（中学2年次）

村内に住む中学2年生を対象としてオーストラリアに派遣する『中学生海外派遣事業』は、平成2年より続けている取り組み。毎年、多くの中学生がオーストラリアに出向き、檜原村とは全く異なる環境の中で国際的な視野を養い、自立心を育みます。

利島交流事業

檜原村と伊豆諸島の利島村、東京都の2つの村の小・中学生等が一緒に利島サマースクール、ジュニアスキー教室を行う取り組み。地域間交流により末永い交流に繋げます。

右の9ページに掲載の補助・助成については、それぞれの担当部署までお問い合わせください

各事業・助成には支給要件がある場合があります。
各担当までお問い合わせください。

充実の子育て支援

乳幼児 なにかと物入りな子育て。村ぐるみでサポートします！

出生祝金支給 福

保育園等の保育料の一部を補助 福

医療費※の自己負担分を助成 福
※食事代を除く各種健康保険が適用される医療費

ウッドスタート事業 企
生まれた赤ちゃんに「檜原村の木のおもちゃ」をプレゼント。
小さい頃から「檜原村の木」の香りや温もりに触れ、楽しく遊びながら木の魅力を親子で感じてください。

ブックスタート事業 社
3か月児健診などの機会に「絵本」をプレゼント。
絵本をきっかけに親子で楽しい時間を過ごしてください。

出生記念苗木プレゼント 産
檜原診療所でのインフルエンザ予防接種費用を助成 け
チャイルドシート購入費の一部を補助 福
新生児聴覚検査費用の一部を補助 け
育児用品購入費の一部を補助（2才まで） 福
檜原診療所歯科でのフッ素塗布費用を助成 け

小・中学生
義務教育中の学費負担を軽減！

入学祝金支給 学

学校給食費の全部を補助 学

小・中学校へ通学する児童・生徒の
通学に要する費用を全額補助 学

医療費※の自己負担分を助成 福
※食事代を除く各種健康保険が適用される医療費

少人数で一人ひとりに見合った教育支援を実施 学

檜原診療所でのインフルエンザ予防接種費用を助成 け

檜原診療所歯科でのフッ素塗布費用を助成（小学2年生まで） け

バス停遠距離保護者送迎補助金 学
バス停から自宅まで遠距離の小中学生の保護者へ送迎費の補助

その他、小中学生が受験する英語・数学・漢字検定の受験料の補助や、小中学校の卒業アルバム購入費用の補助などもあります。

高校生

高等学校等に在学する生徒の
就学に要する費用の一部を補助 学

医療費※の自己負担分を助成 福
※食事代を除く各種健康保険が適用される医療費

檜原診療所での
インフルエンザ予防接種費用の一部を助成 け

家族（檜原村民共通）

妊娠中のサポートも万全！
里帰り等妊婦健康診査費用の補助 け

檜原診療所での
インフルエンザ予防接種費用の一部を助成 け

村にお住まいの方限定！

やすらぎの湯（温泉）を利用可能 福

18歳未満・60歳以上の方：**無料**
18歳以上60歳未満の方：**200円**
※村にお住まいの方のみご利用いただける温泉です。
※温泉宅配便も行っています。

担当部署はここをチェック！
例）○○○○○○事業 学

福 福祉けんこう課 福祉係 ☎042-598-3121
企 企画財政課 企画財政係 ☎042-598-1011（代）
社 教育課 社会教育係 ☎042-598-1011（代）
産 産業環境課 農林産業係 ☎042-598-1011（代）
け 福祉けんこう課 けんこう係 ☎042-598-3121
学 教育課 学校教育係 ☎042-598-1011（代）

その他の補助金・助成金

前のページでご紹介した制度のほかにも、村内での快適な暮らしに役立つ補助金や助成金をご用意しています。
要件等がございますので、詳しくは檜原村役場までお問い合わせください。

住宅設備関連

快適な暮らしに必要な、さまざまな費用を軽減

振り込め詐欺防止機能付電話機設置補助金

振り込め詐欺防止機能付電話機の支給または購入費を補助

住宅用火災警報器設置補助金

住宅用火災警報器の設置に係る費用の一部を補助

住宅・建築物土砂災害対策改修補助金

土砂災害特別警戒区域内に新たに建築もしくは現に存する建築物の外壁の改修、塀の設置等に係る費用を補助

薪ストーブ設置費補助金

薪ストーブを購入し設置するための費用の一部を補助

薪ストーブ煙突等清掃費補助金

薪ストーブの煙突清掃費用の一部を補助

定住化のための簡易水道事業補助金

水道の給水区域内に家屋を建築する方へ水道工事に係る費用の一部を補助

生ごみ処理器購入費補助金

生ごみを電動または手動でかき混ぜて堆肥等にする機器の購入費の一部を補助

獣害防護柵等購入費補助金

有害鳥獣から農林産物や家畜等を守るための防護柵等の購入費の一部を補助

し尿汲取不可能世帯及び浄化槽清掃補助金

・し尿汲み取りが不可能な地域に居住する世帯に
　し尿及び汚泥処理に要する費用の一部を補助
・浄化槽を設置してある世帯に、浄化槽の清掃費用の一部を補助

高齢者関連

年齢を重ねても安心して暮らせる村に！

高齢者運転免許自主返納者支援金

70歳以上の方で運転免許証を自主返納した方へ支援金の交付

高齢者の自動車運行の安全確保に関する補助金

70歳以上の方（条件あり）で衝突被害軽減ブレーキ等を搭載した車の購入費及び東京都高齢者安全運転支援装置促進事業補助に基づく後付安全装置の取付費用の一部を補助

後期高齢者医療費助成金

75歳以上の方（条件あり）へ医療費の保険適用分の一部負担金を半額補助

要介護者タクシー乗車料金等助成金

要介護者（要介護度3以上）が医療機関等へ通院又は外出する際のタクシー乗車料金またはガソリン購入費の一部を助成

施設利用関連

村内・村外でのリフレッシュもお得になります

海の保養所いずたが 利用助成金

静岡県熱海市にある海の保養所「シーサイドいずたが」の宿泊料金の一部を補助

温泉センター利用券補助金

60歳以上の方は温泉センター「数馬の湯」利用料が無料

写真：数馬の湯

檜原村で事業を展開される方へ

ものづくりチャレンジ支援事業

檜原村PRのための展示会等参加・おみやげ品等の開発に対し、開発や販路の開拓等に必要な経費の一部を補助する制度です。

対象者

村内に住所を有する個人または
村内に事業所を有する中小企業者等

対象事業

- **研究開発事業**
  （原材料費、機械装置等設備費、外注加工費）
- **市場調査事業**
  （調査委託料、機器レンタル料、調査機器購入費）
- **販路開拓事業**
  （展示会等への参加に要する経費、広告宣伝費）
- **東京都地域特産品開発支援事業費補助金の交付を受けている事業**

補助金額

事業費等	補助率	補助金の限度額
50万円以上	50%	30万円
30万円以上から50万円未満	70%	25万円
30万円未満	90%	20万円
東京都地域特産品開発支援事業費補助金の交付を受けている事業	補助対象事業費から東京都地域特産品開発支援事業費補助金を差し引いた額の90%	135万円

例）事業費が50万円以上の場合
上限30万円 ｛事業費の50%を補助｝

実施事例

- 「ひのじゃがくん」を使ったおみやげ品の開発等
- 檜原村在来作物のＰＲ事業や商品開発、料理開発等
- 檜原村観光ＰＲのイベント出店参加補助等

企（起）業誘致優遇制度（個人事業主含む）

檜原村における環境や地域特性に適合した企(起)業誘致を推進するため、企(起)業に対して必要な優遇措置を講ずることにより、産業の活性化及び雇用機会の拡大を図り、もって地域経済の発展及び村民生活の向上に資することを目的とした制度です。

対象者

檜原村内にて、営利の目的をもって
事業を営んでいる
法人または個人事業者で、
当制度の適用がその目的達成のために
適当であると檜原村長が認めた者

優遇制度の種類及び内容

- **操業助成金**
- **雇用促進助成金**
- **利子補給助成金**
- **上下水道料金及び電気料金助成金**（3年間、使用料の30%、限度額年50万円）
- **用地取得助成金**（対象費用の50%、限度額1,500万円、個人事業者500万円）
- **用地造成助成金**（対象費用の50%、限度額1,000万円、個人事業者300万円）
- **施設設置助成金**（対象費用の50%、限度額1,500万円、個人事業者500万円）
- **機械設備設置助成金**
  （対象費用の50%、限度額1,000万円、個人事業者300万円）

※用地取得助成金・用地造成助成金・施設設置助成金・機械設備設置助成金は、4つの助成金を合計し、3,000万円（個人事業主1,000万円）を限度額

上記の補助金に関するお問い合わせ　042-519-9556（檜原村企画財政課 むらづくり推進係）

先輩！ひのはライフってどうですか？

先輩移住者アンケートより

檜原村に移住した先輩ファミリーに、
実際に住んでみて感じた「檜原村に住むメリット・デメリット」を教えてもらいました。

人が気さくで優しい。

よそ者もウェルカム！
誰にでもあいさつ！

人が少ない。

2,083人
※令和3年9月1日現在

コンパクトな村だから…

近隣住民等へのストレスが少ない。

野菜のおすそ分けをもらえる。

商店が少ない
（特に夜間）

全集落に光回線配備！

歴史ある郷土芸能・お祭りに参加できる。

文化も、福祉もバッチリです！

村営住宅の一例

意外と福祉が充実している。

働く場所が少ない。

でも、いくらでも仕事を創れる。
セルフブランディングにも◎！

大量の木材や近隣のDIYショップなどものづくりの環境が整っている。

人口が少ないため相対的に「役」が多い。

ここだからできること

自分たちで地域を良くしていける。

でも、いろいろな人達と接して、仲良くなれた！

若い移住仲間がいる！

檜原村に暮らすメリット・デメリット 私たちが教えます！

Aさん（40代）

檜原村が気に入って移住。
4人家族
（本人・配偶者・子ども2人）。

良い古民家が見つかったため購入、村営住宅から転居

移住前	移住後
東京23区	檜原村下元郷地区
自営業（デザイン）	役場非常勤、自営業

Bさん（30代）

前々から田舎暮らしに憧れており、職場がある檜原村が気に入って移住。
4人家族（本人・配偶者・子ども2人）。

たまたま空家を紹介され、日当りと中心部からの距離が決め手に。

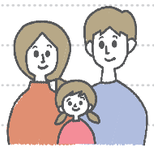
移住前	移住後
西多摩エリア	檜原村南郷地区
林業	林業

Cさん（40代）

檜原村の出身者(Uターン)。
4人家族
（本人・配偶者・子ども2人）。

村営住宅に空きがあったため

移住前	移住後
多摩エリア（西多摩以外）	檜原村上元郷地区
事務職	事務職



Dさん（20代）

檜原村が気に入って移住。
3人家族
（本人・配偶者・子ども1人）。

公営住宅に空きがあったため

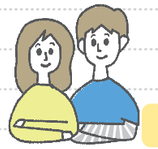
移住前	移住後
西多摩エリア	檜原村本宿地区
事務職	事務職

Eさん（30代）

檜原村の自然が好きで移住。
3人家族
（本人・配偶者・子ども1人）。

タイミングに恵まれ、いい賃貸物件があったため

移住前	移住後
西多摩エリア	檜原村藤倉地区
自営業	自営業



Fさん（20代）

持続可能な生活がしたくて。
2人家族（本人と配偶者）。

古民家を探していたところ、良いご縁を頂いたので

移住前	移住後
多摩エリア（西多摩以外）	檜原村下元郷地区
教員	教員

村営住宅のデザイン。

もっと素朴な感じの家に住みたかった。

意外なデメリット…

梅雨の時期、湿気が多く、あらゆるものがカビる。

家に薪ストーブが置ける贅沢

景観が良い！

夏すずしい。

静か。

空気・水が美味しい。

喧騒や誘惑がなく仕事に集中できる。

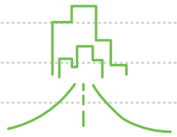
やっぱり自然に近い！

山深くなく、川も近くて日当りもよい。

村にテレビのロケ隊が来る事も！

交通の便が悪い。

信号が少ないからバイクや車がスピードを出して恐い。



街に出やすい。

交通面のいいコト、残念なコト

横断歩道が少ない。

移動手段が主に車なのでガソリン代がかさむ。

地域おこし協力隊

～活動を通じて地域に根ざす～

稲刈り体験

空き家の案内
移住定住相談

児童館で子供たちと
ネイチャーゲーム

草刈り

村外でPR活動

檜原の木を使った
おもちゃの制作

「地域おこし協力隊」とは、都市部に住んでいる人が少子化や過疎化などの課題を抱えている地域に移住して「地域協力活動」を行いながら定住・定着を図る取り組みです。平成21年に総務省が制度化しスタートしてから、令和元年度には全国でおよそ5,500名の隊員が活動しています。

檜原村では平成27年度より協力隊を受け入れ、令和3年度までに延べ12名が移住し、任期終了した隊員も100％定住しています。

地域おこし事業
イベントのお手伝い

伝統文化の継承
村の人と小正月飾り

村の特産じゃがいも堀り

村の人と一緒に茶摘み

獅子舞とささらでお祭りの担い手に

地域おこし協力隊にインタビュー

Q どんなきっかけで、どんな思いで応募しましたか？

もともと田舎暮らしに憧れがあり、檜原村に移住することを考えていた時に、協力隊募集を知りました。

自然が好きで何度も遊びに来ていた檜原村には、地域おこし協力隊という関わり方があるということを知りました。

知り合いが檜原村に先に移住していて、その人を訪ねてきた時に、自然が豊かで人々が優しい檜原村に住みたいと思いました。

自分の今までの経験を活かして地域活性化のお手伝いができればと思って応募しました。

檜原村の木を活かしていきたいという思いがありました。

Q 協力隊として檜原村に住んでみてどうですか？移住前との違いは？

村の伝統や人柄、特性を知り、地域存続のために何ができるかを考えるようになりました。

都会では近所付き合いは希薄でしたが、村の方は会うと挨拶をしてくれて、家族や親せきのような感覚でとても心地良いです。

田舎暮らしはのんびりしているというイメージですが、実際は畑や草むしり、お祭りや消防団など、都心にいる時より忙しく充実した生活。

以前は土に触るのも苦手でしたが、今は近所の人に教えてもらいながら畑作業が大好きに。村の特産品のじゃがいもも自給自足！

コンビニもなく、電車も通ってないので、何でも自分で作れるようになりました。その不便さを楽しむことができるようになりました。

村民の方から村で生活するために必要なことや、昔からの生活の知恵など学ぶことが多いです。

Q これからどんな思いで、どんな活動をしていきたいですか？

檜原村を「木のおもちゃの村」にするために頑張ります！

移住してきた人の視点で、移住希望者や移住者のサポートや相談に乗っていきたいと思っています。

都心から距離が近いので、村に来てリフレッシュできるような環境づくり、場所づくりをしていきたいです。

村の人がいつまでもいきいきと健康で暮らせるような、生きがいづくりも考えていきたいです。

自分自身の経験をもとに、若い世代が移住しやすいようにシェアハウスを作って、多世代が暮らせる村にしたいです。

村外の人に「この村に行きたい！住みたい！」と思ってもらえるように、村の魅力を伝えていきたいです。

滝巡り

檜原村といえば、いくつかの滝を見て歩く「滝巡り」が観光の定番。

四方を山に囲まれ、浅間尾根が背骨のように横たわる地形ゆえに、南北に分かれた秋川に流れ込む沢筋は無数。その沢筋に滝が点在し、比較的足を運びやすく村民に親しまれてきた滝だけでも五十か所にのぼる。檜原村は有数の滝の村。

人気は、気軽に楽しむことができ、新緑や紅葉など四季折々に楽しめる滝。東京都で唯一「日本の滝百選」に選ばれている「払沢の滝」は一見の価値あり。

ほっさわ
払沢の滝

かのといわ
神戸岩（東京都天然記念物）

北秋川の支流である神戸川上流部の赤井沢を挟んで対峙する大岩壁です。
川下から見て右側の高さが約100m、左側の高さが約80mあり、岩壁の間の奥行きは約60m、上部の岩戸の幅は約16m、谷底の幅は約4mあり、岩根はひと続きであります。

ヒノハラムラを遊びつくせ！

東京都（島を除く） 唯一の村の
大自然を体感 してください。

檜原村公式キャラクター
ひのじゃがくん

観光についての問い合わせ先
○檜原村観光協会
☎042−598−0069
http://hinohara-kankou.jp/
○檜原村役場　産業環境課観光商工係
☎042−598−1011（代）
http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/

体験

今度のお休みは何をしよう？ 村の中で様々な体験教室を実施中！
事前に申し込みが必要な場合もありますので、お問い合わせ先までご確認ください。営業状況などは各サイトなどでご確認ください。

自然教室・木工教室

東京都檜原都民の森では、定期的に野鳥観察、野草観察、滝巡りなどの自然教室や、テーブル、イス製作などの木工教室、シイタケ狩り体験や炭焼き体験など様々な教室を開催しています。また、当日でも参加できる教室も開催していて、中でもキーホルダーや手型抜きなどが製作できる教室が人気です。

問い合わせ先：東京都檜原都民の森　☎042−598−6006　http://www.hinohara-mori.jp/

森林セラピーロード

平成19年3月に東京都檜原都民の森の「大滝の路」が東京都内ではじめて、森林セラピーロードに認定されました。「大滝の路」は全長1km、片道20分のコースです。

「森の学校」体験教室

地域交流センターでは、こんにゃく作りやみそ作り等々、村の人が講師になり作る無添加の手作りの一品は他とは一味も二味も違います。おしゃべりしながら作るもよし、こだわるもよし。お試しあれ！

問い合わせ先：檜原村観光協会
☎042−598−0069　http://hinohara-kankou.jp/

マス釣り・BBQ

神戸国際マス釣場では、放流型フィッシングのためご家族・お子様でも安心して楽しめます。釣った魚はその場で食べることもできます。
BBQしながら自分で釣った魚を食べるのは最高！

問い合わせ先：神戸国際マス釣場 ☎042-598-0132

檜原森のおもちゃ美術館

檜原産の木材をふんだんに活用した空間とおもちゃで、子どもから大人までが楽しめる体験型美術館です。

問い合わせ先：特定非営利活動法人　東京さとやま木香會
☎042-588-4044

温泉

檜原温泉センター 数馬の湯

内湯、露天風呂、食事と充実しています。
☎042−598−6789　http://spa-kazuma.com/

滝巡りMAP

「滝巡り」は檜原観光の定番ですが、
一日では足りないので、
ぜひお泊りでいらして下さい。

山歩き・ハイキング

山に囲まれた檜原村は、山歩きやハイキングにもぴったり！
コース上で滝巡りや岩登りが楽しめるコースや、遺跡・重要文化財を巡るコース、初心者がトライしやすい短めのコースもあり、目的や力量にあわせて楽しむ事ができます。

風土が育んだ檜原村の祭り、受け継がれる郷土芸能、
その魅力を感じてください。

郷土芸能・イベント

春秋には多彩な郷土芸能が地区ごとに、払沢の滝の祭りや自転車レースも開催され、
一年を通してイベントが目白押しの檜原村。一度ぜひ見に足を運んでみてはいかがでしょうか。

イベントカレンダー

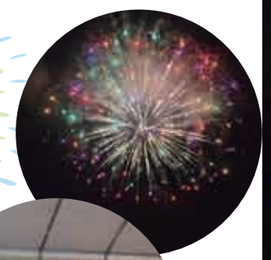
※(　)内は地区名　※日程は変更される場合があります。

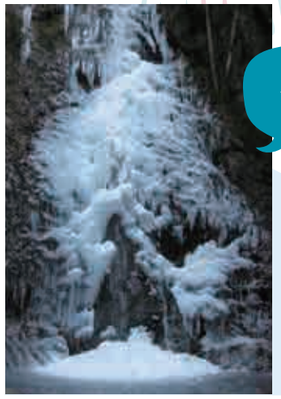
3月	1～2日	春日神社　御飼(おとう)神事(上元郷・本宿) 東京都無形民族文化財指定
	中旬	貴布禰伊龍神社　囃子(下元郷)
4月	第2土曜日	大嶽神社大祭(中里・白倉・大沢)
5月	3日	春日神社例祭(神戸)
8月	中旬	払沢(ほっさわ)の滝ふるさと夏まつり
	最終土曜日	八坂神社・貴布禰神社　獅子舞(樋里) 伊勢清峯神社　獅子舞(湯久保)
9月	第1土曜日	伊勢清峯神社　式三番(小沢) 東京都無形民族文化財指定 伊勢清峯神社　獅子舞(湯久保) 貴布禰伊龍神社　獅子舞(下元郷)
9月	第2土曜日	春日神社　獅子舞(藤倉) 東京都無形民族文化財指定
	第2日曜日	九頭龍神社　獅子舞(数馬) 東京都無形民族文化財指定 九頭龍神社　太神楽(数馬) 東京都無形民族文化財指定
	第3土・日曜日	五社神社　獅子舞(人里(へんぼり)) 東京都無形民族文化財指定
	中旬	南郷神社　神代神楽(柏木野) 東京都無形民族文化財指定 春日神社　神田囃子(上元郷・本宿) 南郷神社　獅子舞(下川乗)
	中旬(隔年)	神明社　式三番(笹野) 東京都無形民族文化財指定
10月	初旬	東京ヒルクライム HINOHARAステージ
12月～3月		払沢(ほっさわ)の滝冬まつり

暑さの中で、涼しさを探せ

払沢(ほっさわ)の滝 ふるさと夏まつり

檜原小学校を中心に、滝のライトアップ・郷土芸能・歌・踊り・花火などが繰り広げられる、夏のお祭り。
檜原村全体で盛り上がるのが特徴で、夏の一大イベントとして定着しています。





迫力満点！
全面結氷した
払沢(ほっさわ)の滝

どこまで凍る？冬のお楽しみ！

払沢(ほっさわ)の滝冬まつり

滝の最大結氷日を当てるクイズ、フォトコンテスト、特産品などが販売される物産展(期間中に1日開催)も開催される冬のお祭り。
滝が凍りつく様は圧巻。一度は見る価値があるかも。

幻想的に
ライトアップされた
払沢(ほっさわ)の滝

アクティブ派に!! 自転車イベント

東京ヒルクライム HINOHARAステージ

年に一度秋に、都道を通行止めにして行う自転車の大会があります。
村一番のスポーツイベントで、当日は賑わいます。観戦にいらしても楽しめますよ。

ひのはらいど

年数回、自然と自転車好きの方たちに
向けたイベントを開催しています。
http://hinoharide.tokyo/

檜原村を自転車で巡ろう！

檜原村は、武蔵五日市駅からトンネルが一つもなく、
よく整備され路面状態の良い道が続きます。
ヒルクライムポイントも豊富ですので、ロードバイクよりも
マウンテンバイクの方がのんびり楽しめるかも。

役場、観光協会、
数馬の湯、都民の森には
サイクルスタンドも
設置されています。

交通アクセス

鉄道・バスをご利用の場合

JR青梅線・JR八高線あるいは西武鉄道の「拜島駅」でJR五日市線に乗り換え、
終点の「武蔵五日市駅」で下車（拜島より約20分）。

駅前より、西東京バスの「数馬」「藤倉」「払沢（ほっさわ）の滝入口」行きに乗車して、「本宿役場前」までは約20分。

マイカーご利用の場合

青梅街道をご利用の方は、秋川街道を利用してJR武蔵五日市駅前へ、
圏央道をご利用の方はあきる野インターで降りて、五日市街道へ向かってください。

JR武蔵五日市駅前から西へ延びる市街地を抜け、
十里木の信号を左に向かいそのまま都道を10分ほど走ると檜原村へ入ります。
（山梨方面からは上野原インター・甲武トンネル経由、奥多摩方面からは奥多摩周遊道路がご利用になれます）

※マイカーご利用の場合には、山道の連続するカーブや冬季の路面凍結などに十分気をつけて運転してください。

檜原村役場 企画財政課

〒190-0212 東京都西多摩郡檜原村467-1
☎042-598-1011（代）
http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/

お問い合わせは 企画財政課むらづくり推進係まで
☎042-519-9556